

■ 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	無期限（設定日：2007年4月10日）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、実質的に中国の株式に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 A株マザーファンド 中国本土の取引所に上場している株式 中国利回り株アルファ・マザーファンド 中国の取引所（上海、深センおよび香港等）に上場している株式
当ファンドの運用方法	マザーファンドへの投資を通じて、実質的に以下の運用を行います。 ■主として中国国内で事業展開し、上海・深セン・香港等の取引所に上場している株式に投資します。 ■中国利回り株アルファ・マザーファンドの運用にあたっては、スミトモ ミツイ DS アセットマネジメント（ホンコン）リミテッドに運用の指図に関する権限の一部を委託します。 ■銘柄選定にあたっては、企業収益の成長性や配当利回りの水準等を勘案して厳選します。 ■外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 A株マザーファンド ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 中国利回り株アルファ・マザーファンド ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■年1回（原則として毎年3月10日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の配当等収益と有価証券売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

# 三井住友・ 中国A株・ 香港株オープン 【運用報告書（全体版）】

（2024年3月12日から2025年3月10日まで）

第 18 期  
決算日 2025年3月10日

## 受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、実質的に中国の株式に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。

## 三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1  
<https://www.smd-am.co.jp>

### ■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

### ■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976  
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

## 三井住友・中国A株・香港株オープン

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

### ■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) CSI300インデックス		(参考指数) MSCIチャイナ・ インデックス(円換算ベース)		株式組入率	投資信託 証券組入率	純資産額
	(分配落)	税金 分配金	期中騰落率	(円換算ベース)	期中騰落率	(円換算ベース)	期中騰落率			
14期(2021年3月10日)	円 23,121	円 226	50.8%	176.99	39.5%	192.74	45.3%	89.9%	0.9%	百万円 2,160
15期(2022年3月10日)	21,086	244	△7.7	165.65	△6.4	131.01	△32.0	89.9	1.0	1,738
16期(2023年3月10日)	21,093	334	1.6	167.47	1.1	139.33	6.4	93.3	0.9	1,634
17期(2024年3月11日)	17,523	326	△15.4	154.48	△7.8	125.32	△10.1	91.7	1.0	1,238
18期(2025年3月10日)	18,502	500	8.4	171.20	10.8	183.14	46.1	92.4	—	1,196

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※参考指数は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

### ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		(参考指数) CSI300インデックス		(参考指数) MSCIチャイナ・ インデックス(円換算ベース)		株式組入率	投資信託 証券組入率
	騰落率	(円換算ベース)	騰落率	(円換算ベース)	騰落率			
(期首) 2024年3月11日	円 17,523	—	154.48	—	125.32	—	91.7%	1.0%
3月末	17,983	2.6	157.37	1.9	131.90	5.3	92.1	0.9
4月末	19,610	11.9	167.74	8.6	146.42	16.8	93.3	0.6
5月末	19,236	9.8	166.17	7.6	150.77	20.3	93.4	0.6
6月末	18,974	8.3	163.28	5.7	148.86	18.8	93.2	—
7月末	17,133	△2.2	151.33	△2.0	134.23	7.1	92.3	—
8月末	16,331	△6.8	142.72	△7.6	130.06	3.8	92.8	—
9月末	18,237	4.1	160.77	4.1	154.48	23.3	95.5	—
10月末	19,895	13.5	179.18	16.0	163.53	30.5	91.4	—
11月末	18,597	6.1	171.92	11.3	151.83	21.2	92.8	—
12月末	19,837	13.2	184.16	19.2	165.16	31.8	91.9	—
2025年1月末	19,258	9.9	173.55	12.3	161.63	29.0	92.9	—
2月末	19,214	9.7	173.90	12.6	181.20	44.6	93.9	—
(期末) 2025年3月10日	19,002	8.4	171.20	10.8	183.14	46.1	92.4	—

※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

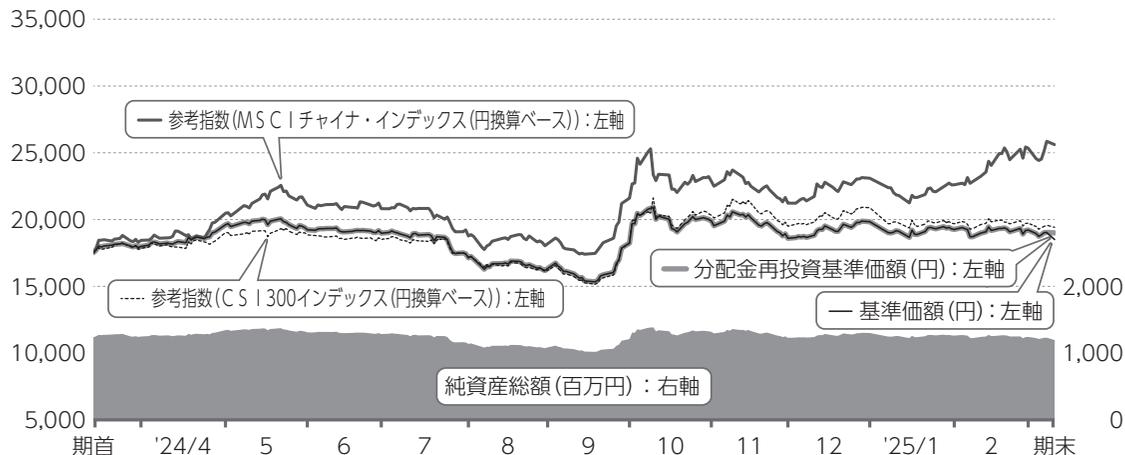
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

# 1 運用経過

基準価額等の推移について(2024年3月12日から2025年3月10日まで)

## 基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額および参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	17,523円
期末	18,502円 (既払分配金500円(税引前))
騰落率	+8.4% (分配金再投資ベース)

## 分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの参考指数は、CSI 300インデックス(円換算ベース)およびMSCIチャイナ・インデックス(円換算ベース)です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

### 基準価額の主な変動要因(2024年3月12日から2025年3月10日まで)

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、主として中国国内で事業展開し、上海・深セン・香港等の取引所に上場している株式に投資を行いました。

実質組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

#### 上昇要因

- 9月下旬から10月上旬にかけて、中国で大規模な金融緩和のほか、既存住宅ローン金利の引き下げや株式市場への流動性供給などを含む一連の景気・不動産市場・株式市場支援策が発表されたことを受けて、本土A株市場、香港株式市場が大幅に上昇したこと
- 米トランプ大統領就任後の対中政策が想定よりも厳格でなかったことや、中国企業のAI(人工知能)開発能力の高さなどが注目され、期末にかけてとりわけ香港株式市場が堅調となったこと

#### 下落要因

- 5月中旬から9月中旬にかけて、景気の先行き不透明感の高まりなどを背景に本土A株市場、香港株式市場が緩やかな下落基調となったこと

投資環境について(2024年3月12日から2025年3月10日まで)

本土A株市場、香港株式市場は上昇しました。また、為替市場は人民元・円、香港ドル・円いずれも概ね横ばいとなりました。

## 本土A株市場・香港株式市場

本土A株市場、香港株式市場は4月中旬から5月中旬にかけて上昇した後、景気の先行き不透明感の高まりなどを背景に緩やかな下落基調となりました。しかし、9月下旬に中国人民銀行(中央銀行)が銀行の預金準備率や主要政策金利を引き下げたことに加え、低迷する不動産市場を受け、既存の住宅ローンの借入金利の引き下げや住宅購入に関する規制緩和策を示すと、市場は急反発しました。株式市場を支援する目的で、株式安定化基金の創設などの流動性供給方針を示したことも大きく好感されました。

その後は、中国で9月や10月のCPI(消費者物価指数)上昇率が市場の事前予想を下回り、デフレ懸念が高まったことや、全人代常務委員会が発表した経済対策が地方政府の債務対策に重点を置き、市場が期待していた直接的な景気刺激策への言及がなかったことなどが嫌気され、軟調となりました。年明け後も、米トランプ新大統領の対中政策に対する警戒感が高まる中で下落しましたが、米トランプ大統領就任後の対中政策が想定よりも厳格でなかったことや中国企業のAI開

発能力の高さなどが注目され、期末にかけて堅調となり、期を通じては上昇となりました。

## 為替市場

米ドル・円は、3月に日銀がマイナス金利政策を解除した後も、当面は日米金利差が開いた状況が続くとの見方から、米ドル高・円安基調となりました。しかし、米国景気の先行き警戒感が高まる中、FRB(米連邦準備制度理事会)が利下げに転じるとの見方が強まったことや、日銀の追加利上げにより日米金利差が縮小するとの観測から、7月中旬から9月中旬にかけて米ドル安・円高が急速に進みました。その後は、石破新首相が日銀による早期利上げに対して否定的な見方を示したことや、底堅い米経済を示唆する経済指標の発表などを受けて米ドル高・円安が進みましたが、年明け後は、日銀の追加利上げなどを受けて米ドル安・円高基調となり、期を通じて見ると概ね横ばいとなりました。この期間、香港ドル・円も、概ね米ドル・円に沿った動きとなり、期を通じては概ね横ばいとなりました。

人民元・米ドルは、中国景気の先行き不透明感や米中対立の激化などを受けて、7月末にかけて緩やかな人民元安・米ドル高基調となりました。その後は、米国景気の先行き警戒感が高まる中、FRBが利下げに転じるとの見方が強まったことや、中国で大型の景気・不動産市場・株式市場支援策が発表されたことなどを受けて人民元高・米ドル安が進みました。しかし、10月以降は、底堅い米経済を示唆する経済指標の発表などを受けてFRB

の利下げ観測が後退したことや、中国当局が米トランプ新大統領による関税引き上げに備え、ある程度の人民元安を許容するとの観測などから再び人民元安・米ドル高となり、期を通じては、人民元・米ドルは概ね横ばいとなりました。

この期間、米ドル・円も概ね横ばいであったことから通期で人民元・円は概ね横ばいとなりました。

### ポートフォリオについて(2024年3月12日から2025年3月10日まで)

#### 当ファンド

「A株マザーファンド」の組入れを多めとした運用を行いました。期末の各マザーファンドの配分は「A株マザーファンド」57.4%、「中国利回り株アルファ・マザーファンド」41.5%としました。また、実質株式組入比率(投資信託含む)は92.4%としました。

#### A株マザーファンド

##### ●株式組入比率

株式組入比率は、期を通じて高位の水準を維持しました。

##### ●個別銘柄

競争力のある中核事業を有し、独自の技術

や商品開発力により、持続的な成長が期待できる銘柄を中心としたポートフォリオ運営を行いました。

期中は、江蘇銀行や大手EV(電気自動車)バッテリーメーカーのコンテンポラリー・アンプレックス・テクノロジー、大手バス車両メーカーで市場シェア拡大による業績成長が見込まれる宇通客車などを購入しました。

一方、原油価格の先行き不透明感から中国海洋石油を売却したほか、白酒市場の成長鈍化懸念から貴州茅台酒(グイジョウ・マオタイ)や瀘州老窖を売却しました。競争激化による収益性悪化懸念から薬局チェーン運営のイーフェン・ファーマシーも売却しました。

## 中国利回り株アルファ・マザーファンド

### ●株式組入比率

株式組入比率は、期を通じて高位の水準を維持しました。

### ●個別銘柄

配当利回りや成長性、流動性等の観点から銘柄入れ替えを行いました。

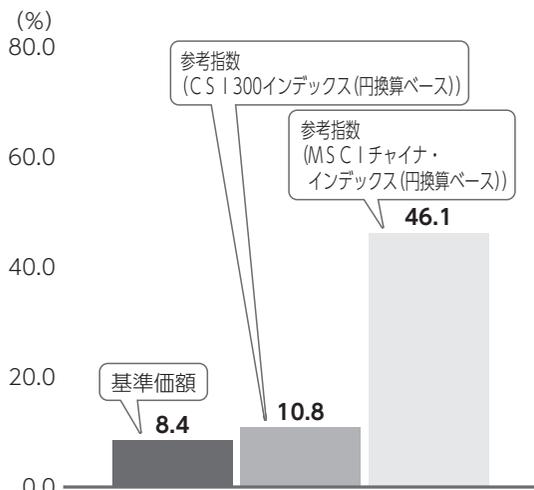
期中は、好配当利回りの中国建設銀行や、バリュエーション(投資価値評価)が割安か

つ好配当利回りの中国人寿保険、スポーツ用品・アパレル販売大手で今後の業績改善が見込まれるトップスポーツ・インターナショナルなど購入しました。

一方、保険大手のAIAグループのほか、傘下の格安通販サイト「TEMU」の欧米事業を巡る先行き不透明感の高まりや競争激化による収益性悪化懸念などからPDDホールディングスを売却しました。ライブコマース分野での競争激化による収益性悪化懸念から快手も売却しました。

## ベンチマークとの差異について(2024年3月12日から2025年3月10日まで)

### 基準価額と参考指数の騰落率対比



※基準価額は分配金再投資ベース

当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてCSI 300インデックス(円換算ベース)およびMSCIチャイナ・インデックス(円換算ベース)を設けています。

記載のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

## 分配金について(2024年3月12日から2025年3月10日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第18期
当期分配金	500
(対基準価額比率)	(2.63%)
当期の収益	399
当期の収益以外	100
翌期繰越分配対象額	13,057

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。  
 ※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

期間の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し、左記の通りといたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

## 2 今後の運用方針

### 当ファンド

引き続き「A株マザーファンド」と「中国利回り株アルファ・マザーファンド」を通じて運用を行いますが、「A株マザーファンド」を高位に組み入れた運用を行います。

### A株マザーファンド

米トランプ新大統領の保護主義的政策や、中東および東アジアにおける地政学リスクなどが不安材料となり、不安定な外部環境が続く見込みです。

一方、情報技術関連を中心にグローバル景気が底堅く推移していることは中国の企業業績を下支えすると予想します。また、米国

景気が各種減税や規制緩和による追い風を受けるほか、中国政府が低迷する不動産市場の安定化へ向け支援策を強化していること、流動性供給など株式市場の安定化を重視する取り組みを積極化していること、民営企業への支援を強化する姿勢を示していることなどから、株式市場は徐々に安定化するとみえています。

今後の運用方針としましては、業種では、資本財やテクノロジー・ハードウェア・機器、食品・飲料・タバコ等を中心に、競争力のある中核事業を有し、独自の技術や商品開発力により、持続的な成長が期待できる銘柄を厳選投資する方針です。

## 中国利回り株アルファ・マザーファンド

香港株式市場についても、本土A株市場と同様の動きを予想しています。

今後の運用方針としましては、引き続き、配当利回りや成長性、流動性等を考慮しつつ、厳選投資する方針です。

## 3 お知らせ

### 約款変更について

該当事項はございません。

## 1万口当たりの費用明細 (2024年3月12日から2025年3月10日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	369円	1.974%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は18,708円です。
(投信会社)	(174)	(0.932)	投信会社: ファンド運用の指図等の対価
(販売会社)	(174)	(0.932)	販売会社: 交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(21)	(0.110)	受託会社: ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	38	0.203	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
(株式)	(38)	(0.201)	売買委託手数料: 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物・オプション)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(0)	(0.002)	
(c) 有価証券取引税	13	0.068	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
(株式)	(13)	(0.067)	有価証券取引税: 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(公社債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(0)	(0.001)	
(d) その他費用	38	0.202	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(16)	(0.087)	保管費用: 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.004)	監査費用: 監査法人に支払うファンドの監査費用
(その他)	(21)	(0.111)	その他: 信託事務の処理等に要するその他費用(マザーファンドで支払った現地監査法人による中国QFII(適格国外機関投資家)口座にかかる監査費用を含みます。)
合計	458	2.448	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

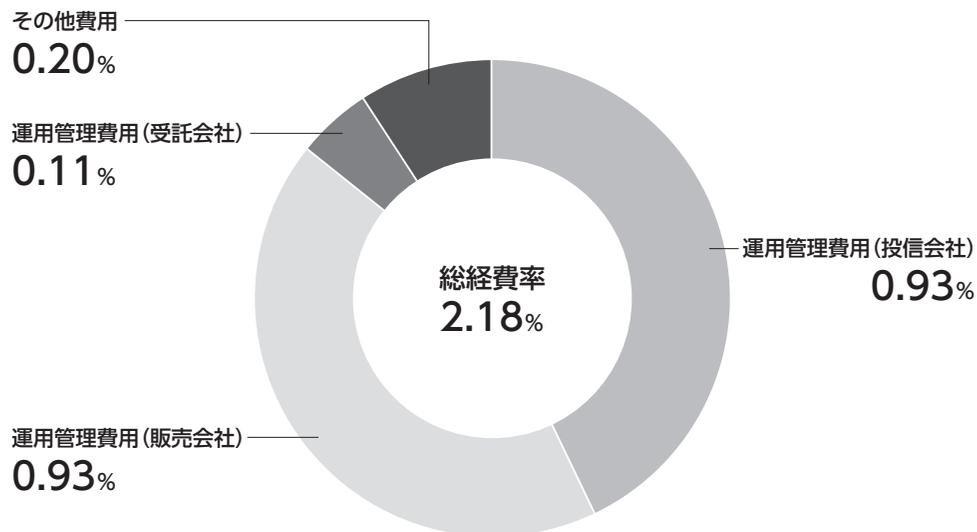
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



## 参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は2.18%です。

## ■ 当期中の売買及び取引の状況 (2024年3月12日から2025年3月10日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
中国利回り株アルファ・マザーファンド	23,193	110,000	38,323	164,200
A株マザーファンド	—	—	37,377	121,000

## ■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2024年3月12日から2025年3月10日まで)

項 目	当 期	
	中国利回り株アルファ・マザーファンド	A株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,995,124千円	1,179,790千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,423,867千円	916,791千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.40	1.28

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

## ■ 利害関係人との取引状況等 (2024年3月12日から2025年3月10日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2024年3月12日から2025年3月10日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ ■ 組入れ資産の明細 (2025年3月10日現在)

親投資信託残高

種 類	期首(前期末)	期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
中国利回り株アルファ・マザーファンド	119,426	104,296	496,085
A株マザーファンド	250,001	212,623	686,709

※各親投資信託の期末の受益権総口数は以下の通りです。

中国利回り株アルファ・マザーファンド 329,812,106口 A株マザーファンド 258,924,573口

■ ■ 投資信託財産の構成

(2025年3月10日現在)

項 目	期	末
	評 価 額	比 率
	千円	%
中国利回り株アルファ・マザーファンド	496,085	36.7
A株マザーファンド	686,709	50.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	168,073	12.4
投 資 信 託 財 産 総 額	1,350,869	100.0

※中国利回り株アルファ・マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産(1,458,130千円)の投資信託財産総額(1,592,156千円)に対する比率は91.6%です。

※A株マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産(826,683千円)の投資信託財産総額(1,005,768千円)に対する比率は82.2%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=147.38円、1香港・ドル=18.97円、1中国・元=20.336円、1オフショア・人民元=20.35円です。

## ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年3月10日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	1,350,869,230円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	47,073,488
中国利回り株アルファ・マザーファンド(評価額)	496,085,902
A株マザーファンド(評価額)	686,709,840
未 収 入 金	121,000,000
(B) 負 債	154,640,111
未 払 金	110,000,000
未 払 収 益 分 配 金	32,326,810
未 払 信 託 報 酬	12,286,087
そ の 他 未 払 費 用	27,214
(C) 純 資 産 総 額 ( A - B )	1,196,229,119
元 本	646,536,211
次 期 繰 越 損 益 金	549,692,908
(D) 受 益 権 総 口 数	646,536,211口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 ( C / D )	18,502円

※当期における期首元本額706,698,521円、期中追加設定元本額303,490円、期中一部解約元本額60,465,800円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

## ■ 損益の状況

(自2024年3月12日 至2025年3月10日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	29,937円
受 取 利 息	29,971
支 払 利 子	△ 34
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	120,055,325
売 買 益	127,589,352
売 買 損	△ 7,534,027
(C) 信 託 報 酬	△ 24,789,243
(D) 当 期 損 益 金 ( A + B + C )	95,296,019
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	511,942,069
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 25,218,370
( 配 当 等 相 当 額 )	( 25,210,301)
( 売 買 損 益 相 当 額 )	(△ 50,428,671)
(G) 合 計 ( D + E + F )	582,019,718
(H) 収 益 分 配 金	△ 32,326,810
次 期 繰 越 損 益 金 ( G + H )	549,692,908
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 25,218,370
( 配 当 等 相 当 額 )	( 25,210,947)
( 売 買 損 益 相 当 額 )	(△ 50,429,317)
分 配 準 備 積 立 金	819,019,342
繰 越 損 益 金	△ 244,108,064

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託報酬の中から支弁している額は2,160,408円です。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	25,844,625円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	25,210,947
(d) 分配準備積立金	825,501,527
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	876,557,099
1 万 口 当 た り 当 期 分 配 対 象 額	13,557.74
(f) 分配金	32,326,810
1 万 口 当 た り 分 配 金	500

## ■ 分配金のお知らせ

1 万 口 当 た り 分 配 金 ( 税 引 前 )	当 期
	500円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金(特別分配金)」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

# A株マザーファンド

第18期（2024年3月12日から2025年3月10日まで）

信託期間	無期限（設定日：2007年4月10日）
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>主として中国国内で事業展開し、中国本土の取引所に上場している人民元建の株式（A株）に投資し、信託財産の成長を目指した運用を行います。</li> <li>外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。</li> </ul>

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数) CSI300インデックス		株式組入率	純資産額
	円	騰落率	(円換算ベース)	騰落率		
14期(2021年3月10日)	35,399	53.9%	176.99	39.5%	92.4%	1,514
15期(2022年3月10日)	36,508	3.1	165.65	△6.4	92.6	1,423
16期(2023年3月10日)	37,003	1.4	167.47	1.1	93.8	1,256
17期(2024年3月11日)	31,365	△15.2	154.48	△7.8	93.2	944
18期(2025年3月10日)	32,297	3.0	171.20	10.8	94.3	836

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※参考指数は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

## ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		(参考指数) CSI300インデックス		株式組入率
	円	騰落率	(円換算ベース)	騰落率	
(期首) 2024年3月11日	31,365	—	154.48	—	93.2%
3月末	32,139	2.5	157.37	1.9	93.3
4月末	35,025	11.7	167.74	8.6	94.0
5月末	34,020	8.5	166.17	7.6	93.3
6月末	33,506	6.8	163.28	5.7	92.8
7月末	30,207	△3.7	151.33	△2.0	91.4
8月末	28,754	△8.3	142.72	△7.6	92.0
9月末	31,430	0.2	160.77	4.1	95.7
10月末	34,852	11.1	179.18	16.0	90.1
11月末	32,497	3.6	171.92	11.3	93.1
12月末	34,256	9.2	184.16	19.2	92.6
2025年1月末	33,315	6.2	173.55	12.3	93.1
2月末	33,001	5.2	173.90	12.6	93.7
(期末) 2025年3月10日	32,297	3.0	171.20	10.8	94.3

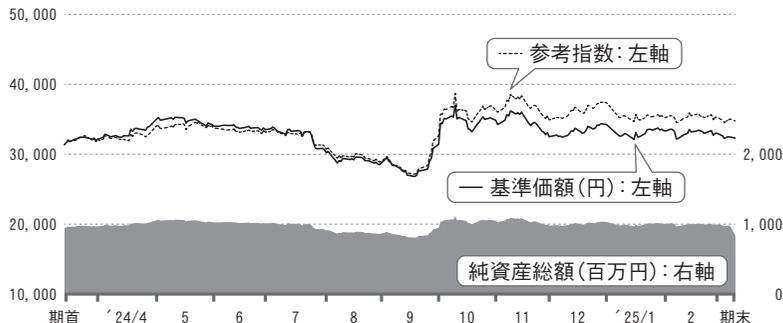
※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

# 1 運用経過

## ▶ 基準価額等の推移について（2024年3月12日から2025年3月10日まで）

### 基準価額等の推移



期首	31,365円
期末	32,297円
騰落率	+3.0%

※参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドの参考指数は、CSI300インデックス（円換算ベース）です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

## ▶ 基準価額の主な変動要因（2024年3月12日から2025年3月10日まで）

当ファンドは、主として中国国内で事業展開し、中国本土の取引所（上海、深セン）に上場している人民元建ての株式（上海A株、深センA株）に投資しました。

外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

### 上昇要因

- ・9月下旬から10月上旬にかけて、中国で大規模な金融緩和のほか、既存住宅ローン金利の引き下げや株式市場への流動性供給などを含む一連の景気・不動産市場・株式市場支援策が発表されたことを受けて、本土A株市場が大幅に上昇したこと

### 下落要因

- ・5月中旬から9月中旬にかけて、景気の先行き不透明感の高まりなどを背景に本土A株市場が緩やかな下落基調となったこと

### ▶ 投資環境について（2024年3月12日から2025年3月10日まで）

本土A株市場は上昇しました。また、人民元・円は概ね横ばいとなりました。

#### 本土A株市場

本土A株市場は4月中旬から5月中旬にかけて上昇した後、景気の先行き不透明感の高まりなどを背景に緩やかな下落基調となりました。しかし、9月下旬に中国人民銀行（中央銀行）が銀行の預金準備率や主要政策金利を引き下げたことに加え、低迷する不動産市場を受け、既存の住宅ローンの借入金利の引き下げや住宅購入に関する規制緩和策を示すと、市場は急反発しました。株式市場を支援する目的で、株式安定化基金の創設などの流動性供給方針を示したことも大きく好感されました。

その後は、中国で9月や10月のCPI（消費者物価指数）上昇率が市場の事前予想を下回り、デフレ懸念が高まったことや、全人代常務委員会が発表した経済対策が地方政府の債務対策に重点を置き、市場が期待していた直接的な景気刺激策への言及がなかったことなどが嫌気され、軟調となりました。年明け後も、米トランプ新大統領の対中政策に対する警戒感が高まる中で下落しましたが、米トランプ大統領就任後の対中政策が想定よりも厳格でなかったことや中国企業のAI（人工知能）開発能力の高さなどが注目され、期末にかけて堅調となり、期を通じては上昇となりました。

#### 為替市場

人民元・米ドルは、中国景気の先行き不透明感や米中対立の激化などを受けて、7月末にかけて緩やかな人民元安・米ドル高基調となりました。その後は、米国景気の先行き警戒感が高まる中、FRB（米連邦準備制度理事会）が利下げに転じるとの見方が強まったことや、中国で大型の景気・不動産市場・株式市場支援策が発表されたことなどをを受けて人民元高・米ドル安が進みました。しかし、10月以降は、底堅い米経済を示唆する経済指標の発表などを受けてFRBの利下げ観測が後退したことや、中国当局が米トランプ新大統領による関税引き上げに備え、ある程度の人民元安を許容するとの観測などから再び人民元安・米ドル高となり、期を通じては、人民元・米ドルは概ね横ばいとなりました。

この期間、米ドル・円も概ね横ばいとなっていたことから、通期では人民元・円は概ね横ばいとなりました。

## ▶ ポートフォリオについて（2024年3月12日から2025年3月10日まで）

### 株式組入比率

株式組入比率は、期を通じて高位の水準を維持しました。

### 個別銘柄

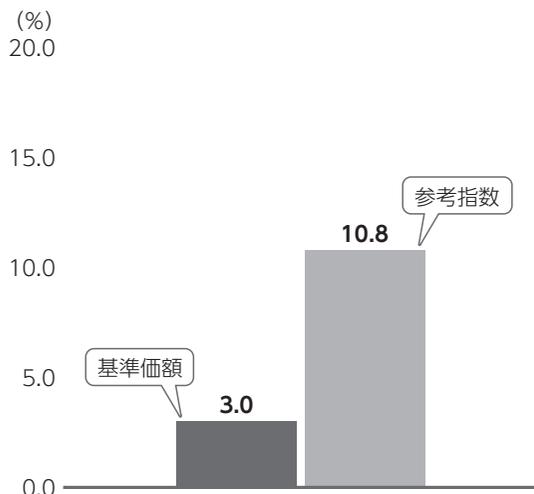
競争力のある中核事業を有し、独自の技術や商品開発力により、持続的な成長が期待できる銘柄を中心としたポートフォリオ運営を行いました。

期中は、江蘇銀行や大手EV（電気自動車）バッテリーメーカーのコンテンポラリー・アンプレックス・テクノロジー、大手バス車両メーカーで市場シェア拡大による業績成長が見込まれる宇通客車などを購入しました。

一方、原油価格の先行き不透明感から中国海洋石油を売却したほか、白酒市場の成長鈍化懸念から貴州茅台酒（グイジョウ・マオタイ）や瀘州老窖を売却しました。競争激化による収益性悪化懸念から薬局チェーン運営のイーフェン・ファーマシーも売却しました。

## ▶ ベンチマークとの差異について（2024年3月12日から2025年3月10日まで）

### 基準価額と参考指数の騰落率対比



当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてCSI 300インデックス（円換算ベース）を設けています。

記載のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

## 2 今後の運用方針

米トランプ新大統領の保護主義的政策や、中東および東アジアにおける地政学リスクなどが不安材料となり、不安定な外部環境が続く見込みです。

一方、情報技術関連を中心にグローバル景気が底堅く推移していることは中国の企業業績を支えすると予想します。また、米国景気が各種減税や規制緩和による追い風を受けるほか、中国政府が低迷する不動産市場の安定化へ向け支援策を強化していること、流動性供給など株式市場の安定化を重視する取り組みを積極化していること、民営企業への支援を強化する姿勢を示していることなどから、株式市場は徐々に安定化するとみています。

今後の運用方針としましては、業種では、資本財やテクノロジー・ハードウェア・機器、食品・飲料・タバコ等を中心に、競争力のある中核事業を有し、独自の技術や商品開発力により、持続的な成長が期待できる銘柄を厳選投資する方針です。

### ■ 1万口当たりの費用明細 (2024年3月12日から2025年3月10日まで)

項 目	金 額	比 率	項 目 の 概 要
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 )	53円 ( 53 )	0.161% (0.161)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 )	13 ( 13 )	0.040 (0.040)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	82 ( 27 ) ( 55 )	0.250 (0.081) (0.169)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用 そ の 他：現地監査法人による中国QFII（適格国外機関投資家）口座にかかる監査費用等
合 計	148	0.451	

期中の平均基準価額は32,789円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。  
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

## A株マザーファンド

### ■ 当期中の売買及び取引の状況 (2024年3月12日から2025年3月10日まで)

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	中 国	百株 12,975 (246.89)	千中国・元 25,580 ( - )	百株 11,342.87	千中国・元 30,478

※金額は受渡し代金。

※ ( ) 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

### ■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2024年3月12日から2025年3月10日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,179,790千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	916,791千円
(c) 売 買 高 比 率 ( a ) / ( b )	1.28

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

### ■ 利害関係人との取引状況等 (2024年3月12日から2025年3月10日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

### ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2024年3月12日から2025年3月10日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

# A株マザーファンド

## ■ 組入れ資産の明細 (2025年3月10日現在)

### 外国株式

銘柄	期首(前期末)		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(中国)	百株	百株	千中国・元	千円	
BEIGENE LTD-A	66	48	1,104	22,470	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LONGI GREEN ENERGY TECHNOL-A	-	345	598	12,172	半導体・半導体製造装置
BETHEL AUTOMOTIVE SAFETY S-A	94	-	-	-	自動車・自動車部品
SG MICRO CORP-A	109.45	-	-	-	半導体・半導体製造装置
IMEIK TECHNOLOGY DEVELOPME-A	27	-	-	-	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SUPCON TECHNOLOGY CO LTD-A	124.2	-	-	-	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SINOSEAL HOLDING CO LTD-A	164	-	-	-	資本財
FOCUS MEDIA INFORMATION TE-A	1,410	1,410	924	18,809	メディア・娯楽
ZTE CORP-A	421	-	-	-	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SHENZHEN ENVICOOOL TECHNOLO-A	-	92	415	8,456	資本財
CHINA TELECOM CORP LTD-DM -A	2,352	1,428	1,173	23,870	電気通信サービス
CHINA RESOURCES SANJIU MED-A	227	251.1	1,045	21,257	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SHANGHAI BOCHU ELECTRONIC-A	46	49.4	926	18,836	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
FOXCONN INDUSTRIAL INTERNE-A	-	230	480	9,761	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
JCET GROUP CO LTD-A	170	153	576	11,730	半導体・半導体製造装置
CHINA MERCHANTS EXPRESSWAY-A	830	732	989	20,125	運輸
YUSYS TECHNOLOGIES CO LTD-A	315	-	-	-	ソフトウェア・サービス
CNOOC LTD-A	425	-	-	-	エネルギー
CHINA MOBILE LTD-A	61	100	1,085	22,082	電気通信サービス
SIEYUAN ELECTRIC CO LTD-A	168	179	1,324	26,937	資本財
CHINA CONSTRUCTION BANK-A	-	515	437	8,902	銀行
SUZHOU TFC OPTICAL COMMUNI-A	-	85	751	15,278	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
WEICHA1 POWER CO LTD-A	480	480	796	16,193	資本財
CHINA YANGTZE POWER CO LTD-A	256	236	643	13,082	公益事業
CHINA CSSC HOLDINGS LTD-A	200	212	658	13,394	資本財
SAILUN GROUP CO LTD-A	430	-	-	-	自動車・自動車部品
ADVANCED MICRO-FABRICATION-A	34	-	-	-	半導体・半導体製造装置
CHINA INTL MARINE CONTAIN-A	-	588	495	10,068	資本財
JIANGZHONG PHARMACEUTICAL-A	-	180	399	8,133	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
FUYAO GLASS INDUSTRY GROUP-A	-	170	952	19,359	自動車・自動車部品
XCMG CONSTRUCTION MACHIN-A	-	590	560	11,398	資本財
ZIJIN MINING GROUP CO LTD-A	-	450	739	15,035	素材
ZHEJIANG ZHENENG ELECTRIC-A	-	810	434	8,845	公益事業
YUTONG BUS CO LTD-A	-	454	1,168	23,755	資本財
HUNAN YUNENG NEW ENERGY BA-A	-	150	639	12,994	資本財
SAIC MOTOR CORP LTD-A	-	429	703	14,307	自動車・自動車部品
NINGBO TUOPU GROUP CO LTD-A	-	71	453	9,230	自動車・自動車部品
SPRING AIRLINES CO LTD-A	-	80	428	8,705	運輸
YUANJIE SEMICONDUCTOR TECH-A	-	27	347	7,058	半導体・半導体製造装置
BANK OF JIANGSU CO LTD-A	-	1,452	1,350	27,460	銀行
SHENGYI TECHNOLOGY CO LTD -A	-	209	599	12,198	テクノロジー・ハードウェアおよび機器

## A株マザーファンド

銘	柄	期首(前期末)		期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
JIANGSU HENGRUI PHARMACEUT-A		256.44	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
WANHUA CHEMICAL GROUP CO -A		127	139	953	19,396	素材
KWEICHO MOUTAI CO LTD-A		20.64	7.64	1,162	23,631	食品・飲料・タバコ
LUZHOU LAOJIAO CO LTD-A		122	83	1,090	22,180	食品・飲料・タバコ
CHINA MERCHANTS BANK-A		316	336	1,463	29,770	銀行
SHANDONG HUALU HENGSHENG-A		330	—	—	—	素材
SHANXI XINGHUACUN FEN WINE-A		80	54	1,109	22,563	食品・飲料・タバコ
PING AN INSURANCE GROUP CO-A		246.74	216.74	1,116	22,699	保険
BANK OF NINGBO CO LTD -A		530.69	340.69	839	17,078	銀行
JIANGSU YOKE TECHNOLOGY-A		216	128	820	16,690	素材
CHANGZHOU XINGYU AUTOMOTIV-A		60	—	—	—	自動車・自動車部品
LUXSHARE PRECISION INDUSTR-A		201.43	183	759	15,455	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
NAURA TECHNOLOGY GROUP CO-A		21	21	976	19,858	半導体・半導体製造装置
ZHONGJI INNOLIGHT CO LTD-A		70	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
MIDEA GROUP CO LTD-A		285.86	195.86	1,386	28,195	耐久消費財・アパレル
CONTEMPORARY AMPEREX TECHN-A		—	72	1,877	38,180	資本財
SHENZHEN MINDRAY BIO-MEDIC-A		18	30	732	14,890	ヘルスケア機器・サービス
YIFENG PHARMACY CHAIN CO L-A		431.96	—	—	—	生活必需品流通・小売り
PROYA COSMETICS CO LTD-A		113.4	62.4	524	10,659	家庭用品・パーソナル用品
HUIZHOU DESAY SV AUTOMOTIV-A		81	61	747	15,196	自動車・自動車部品
HANGZHOU GREATSTAR INDUSTRIA		319	—	—	—	耐久消費財・アパレル
小 計	株 数 ・ 金 額	12,256.81	14,135.83	38,766	788,363	
	銘 柄 数 < 比 率 >	42銘柄	46銘柄	—	<94.3%>	
合 計	株 数 ・ 金 額	12,256.81	14,135.83	—	788,363	
	銘 柄 数 < 比 率 >	42銘柄	46銘柄	—	<94.3%>	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

## ■ 投資信託財産の構成

(2025年3月10日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 788,363	78.4 %
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	217,404	21.6
投 資 信 託 財 産 総 額	1,005,768	100.0

※期末における外貨建資産（826,683千円）の投資信託財産総額（1,005,768千円）に対する比率は82.2%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=147.38円、1中国・元=20.336円です。

## A株マザーファンド

### ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年3月10日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	1,005,768,571円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	217,404,911
株 式 ( 評 価 額 )	788,363,660
(B) 負 債	169,509,200
未 払 金	31,167,024
未 払 解 約 金	137,000,000
そ の 他 未 払 費 用	1,342,176
(C) 純 資 産 総 額 ( A - B )	836,259,371
元 本	258,924,573
次 期 繰 越 損 益 金	577,334,798
(D) 受 益 権 総 口 数	258,924,573口
1 万 口 当 ち 基 準 価 額 ( C / D )	32,297円

※当期における期首元本額301,245,097円、期中追加設定元本額0円、期中一部解約元本額42,320,524円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

三井住友・中国A株・香港株オープン 212,623,414円  
三井住友・A株メインランド・チャイナ・オープン 46,301,159円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

### ■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。

### ■ 損益の状況

(自2024年3月12日 至2025年3月10日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	21,267,759円
受 取 配 当 金	21,214,112
受 取 利 息	53,675
支 払 利 息	△ 28
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	9,519,178
売 買 益	106,673,514
売 買 損	△ 97,154,336
(C) そ の 他 費 用 等	△ 2,378,274
(D) 当 期 損 益 金 ( A + B + C )	28,408,663
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	643,605,611
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 94,679,476
(G) 合 計 ( D + E + F )	577,334,798
次 期 繰 越 損 益 金 ( G )	577,334,798

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※その他費用等には、現地監査法人による中国QFII(適格国外機関投資家)口座にかかる監査費用(1,709,346円相当)や保管費用等を含めて表示しています。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

# 中国利回り株アルファ・マザーファンド

第37期（2024年4月16日から2024年10月15日まで）

信託期間	無期限（設定日：2006年4月28日）
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>主として中国の取引所（上海、深センおよび香港等）に上場している株式を対象として、利回り株による安定的な分配とリーディングカンパニー等の成長性に着目した投資により、信託財産の成長を目指した運用を行います。</li> <li>運用にあたっては、運用委託契約に基づき運用の指図に関する権限の一部をスミトモ ミツイ D S アセットマネジメント（ホンコン）リミテッドに委託します。</li> <li>外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行いません。</li> </ul>

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数) MSCIチャイナ・インデックス		株式組入率 比	投資信託 組入率 比	純資産 総額
	円	騰落率	(円換算ベース)	騰落率			
33期（2022年10月17日）	40,802	△ 4.4	186.15	△ 10.2	88.3	3.0	1,733
34期（2023年4月17日）	42,335	3.8	205.97	10.6	92.2	3.3	1,702
35期（2023年10月16日）	40,096	△ 5.3	201.25	△ 2.3	91.9	2.8	1,586
36期（2024年4月15日）	39,339	△ 1.9	194.88	△ 3.2	92.1	1.7	1,471
37期（2024年10月15日）	46,862	19.1	241.90	24.1	95.2	—	1,440

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※参考指数は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

## ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		(参考指数) MSCIチャイナ・インデックス		株式組入率 比	投資信託 組入率 比
	円	騰落率	(円換算ベース)	騰落率		
(期首) 2024年4月15日	39,339	—	194.88	—	92.1	1.7
4月末	42,393	7.8	212.23	8.9	93.3	1.7
5月末	42,542	8.1	218.53	12.1	94.8	1.7
6月末	42,247	7.4	215.77	10.7	95.5	—
7月末	38,397	△ 2.4	194.56	△ 0.2	95.8	—
8月末	36,848	△ 6.3	188.52	△ 3.3	95.8	—
9月末	43,163	9.7	223.92	14.9	96.4	—
(期末) 2024年10月15日	46,862	19.1	241.90	24.1	95.2	—

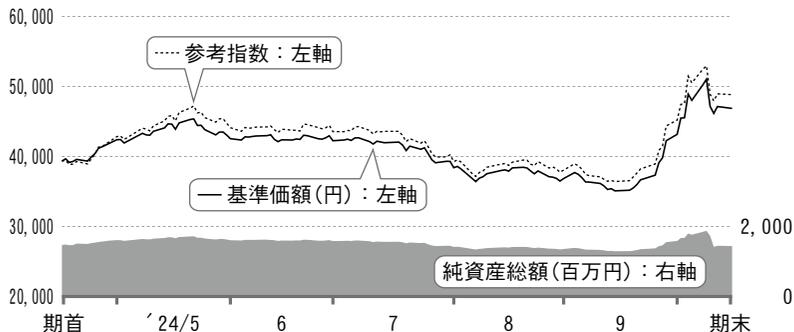
※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

# 1 運用経過

## ▶ 基準価額等の推移について（2024年4月16日から2024年10月15日まで）

### 基準価額等の推移



期首	39,339円
期末	46,862円
騰落率	+19.1%

※参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドの参考指数は、MSCIチャイナ・インデックス（円換算ベース）です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

## ▶ 基準価額の主な変動要因（2024年4月16日から2024年10月15日まで）

当ファンドは、主として中国の取引所（上海、深センおよび香港等）に上場している株式を対象として、利回り株による安定的な分配とリーディングカンパニー等の成長性に着目して投資を行いました。

外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いませんでした。

### 上昇要因

- ・ 9月下旬以降、大規模な金融緩和のほか、既存住宅ローン金利の引き下げや株式市場への流動性供給などを含む一連の景気・不動産市場・株式市場支援策の発表を受けて香港株式市場が急騰したこと

### 下落要因

- ・ 日銀の追加利上げにより金利差が縮小するとの観測などから、香港ドル安・円高となったこと

## ▶ 投資環境について（2024年4月16日から2024年10月15日まで）

香港株式市場は上昇しました。一方、為替市場は香港ドル安・円高となりました。

### 香港株式市場

香港株式市場は、期初から5月中旬まで上昇したものの、その後は景気の先行き不透明感などを背景に緩やかな下落基調となりました。3中全会（中国共産党中央委員会第3回全体会議）で経済政策目標の達成に向けた行動計画の詳細が示されず、政策期待が後退したことも市場の下押し要因となりました。

しかし、9月下旬に中国人民銀行（中央銀行）が銀行の預金準備率や主要政策金利を引き下げたことに加え、低迷する不動産市場を受け、既存の住宅ローンの借入金利の引き下げや、住宅購入に関する規制緩和策を示すと、市場は急反発しました。またこれらに加え、株式市場を支援する目的で、株式安定化基金の創設などの流動性供給方針を示したことも大きく好感され、期を通して見ると大幅な上昇となりました。

### 為替市場

米ドル・円は、期初から7月上旬までは、日銀によるゼロ金利政策解除後も当面は日米金利差が開いた状況が続くとの見方から、米ドル高・円安基調となりました。しかし、7月中旬以降は、米国景気の先行き警戒感が高まる中、F R B（米連邦準備制度理事会）が利下げに転じるとの見方が強まったことや日銀の追加利上げにより日米金利差が縮小するとの観測から米ドル安・円高が急速に進みました。その後、石破新首相が日銀による早期利上げに対して否定的な見方を示したことや、底堅い米経済を示唆する経済指標の発表などを受けて米ドル高・円安が進んだものの、期を通じては米ドル安・円高となりました。

香港ドル・円も、概ね米ドル・円に沿った動きとなり、期を通じては香港ドル安・円高となりました。

## ▶ ポートフォリオについて（2024年4月16日から2024年10月15日まで）

### 株式組入比率

株式組入比率（投資信託証券を含む）は、期を通じて概ね高位の水準を維持しました。

### 個別銘柄

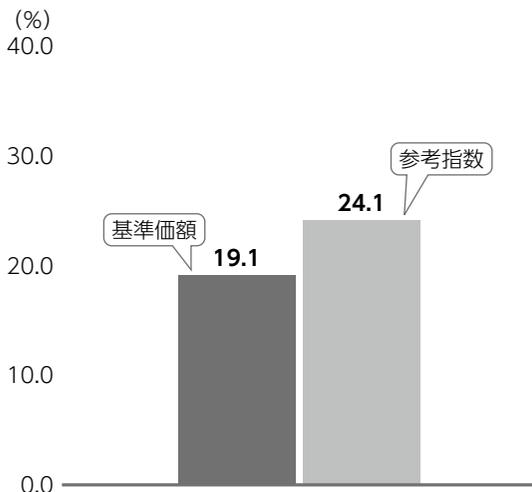
引き続き、配当利回りや成長性、流動性等を考慮した運用を行いました。

期中は、オンライン旅行代理店大手のトリップ・ドット・コム・グループや、バリュエーション（投資価値評価）が割安かつ好配当利回りの中国人寿保険を購入しました。鉄道車両メーカーで受注見通しが良好な中国中車も購入しました。

一方、保険大手のA I Aグループのほか、競争激化による収益性悪化懸念からチェーンレストラン運営のヤム・チャイナ・ホールディングスを売却しました。また、さえない広告収入やA I（人工知能）関連事業での競争激化による収益性悪化懸念から百度（バイドゥ）を売却しました。

## ▶ ベンチマークとの差異について（2024年4月16日から2024年10月15日まで）

### 基準価額と参考指数の騰落率対比



当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてMSCIチャイナ・インデックス（円換算ベース）を設けています。

記載のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

## 2 今後の運用方針

引き続き、米国大統領選挙の動向や、欧米と中国の通商問題、中東および東アジアにおける地政学リスクなどが不安材料となり、不安定な外部環境が続く見込みです。

一方、インフレの鈍化を背景にFRBが利下げを開始したことを受け、今後は世界的な金融環境の改善が見込まれます。また、中国政府が低迷する不動産市場の安定化へ向け支援策を強化しているほか、流動性供給など株式市場の安定化を重視する取組みを積極化していることなどから、香港など中国の株式市場は徐々に安定化するとみています。

今後の運用方針としましては、引き続き、配当利回りや成長性、流動性等を考慮しつつ、厳選投資する方針です。

# 中国利回り株アルファ・マザーファンド

## ■ 1万口当たりの費用明細 (2024年4月16日から2024年10月15日まで)

項 目	金 額	比 率	項 目 の 概 要
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	31円 (30) ( 1)	0.076% (0.073) (0.003)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	16 (16) ( 1)	0.040 (0.038) (0.002)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	21 (21) ( 0)	0.051 (0.050) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送入金・資産の移転等に要する費用 そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	68	0.166	

期中の平均基準価額は41,082円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。  
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。  
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

## ■ 当期中の売買及び取引の状況 (2024年4月16日から2024年10月15日まで)

### (1) 株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ア メ リ カ	百株 —	千アメリカ・ドル —	百株 113.5	千アメリカ・ドル 238
	香 港	百株 4,938.5	千香港・ドル 8,698	百株 2,134	千香港・ドル 17,748
	中 国	百株 ( 121.37)	千オフショア・人民元 ( —)	百株 544	千オフショア・人民元 918

※金額は受渡し代金。

※( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

### (2) 投資信託証券

		買 付		売 付	
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
外 国	香 港 LINK REIT	口 —	千香港・ドル —	口 40,160	千香港・ドル 1,198

※金額は受渡し代金。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

## ■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2024年4月16日から2024年10月15日まで)

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	577,730千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,453,530千円
(c) 売買高比率(a)/(b)	0.39

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

## ■ 利害関係人との取引状況等 (2024年4月16日から2024年10月15日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2024年4月16日から2024年10月15日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## ■ 組入れ資産の明細 (2024年10月15日現在)

## (1) 外国株式

銘 柄	期首(前期末) 株 数	期 末 株 数	評 価 額		業 種 等
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
TAL EDUCATION GROUP- ADR	205	100	108	16,284	消費者サービス
PDD HOLDINGS INC	17	8.5	115	17,305	一般消費財・サービス流通・小売り
小 計	222	108.5	224	33,589	
	株数・金額 銘柄数〈比率〉	2銘柄	—	<2.3%〉	
(香港)	百株	百株	千香港・ドル	千円	
YUM CHINA HOLDINGS INC	31	—	—	—	消費者サービス
WH GROUP LTD	6,160	6,160	3,732	71,971	食品・飲料・タバコ
SHENZHEN EXPRESSWAY CORP-H	5,000	5,000	3,645	70,275	運輸
CHINA COMMUNICATIONS SERVI-H	4,380	4,380	1,957	37,747	資本財
TENCENT HOLDINGS LTD	218	118	5,144	99,191	メディア・娯楽
MEITUAN-CLASS B	111.8	111.8	2,052	39,575	消費者サービス
ZHONGSHENG GROUP HOLDINGS	180	180	222	4,296	一般消費財・サービス流通・小売り
ALIBABA GROUP HOLDING LTD	141	141	1,483	28,598	一般消費財・サービス流通・小売り
JD.COM INC-CLASS A	162.88	130.38	2,199	42,406	一般消費財・サービス流通・小売り
NETEASE INC	137	137	1,816	35,024	メディア・娯楽
HAIER SMART HOME CO LTD-H	1,314	1,314	4,211	81,195	耐久消費財・アパレル
KUAISHOU TECHNOLOGY	490	—	—	—	メディア・娯楽
NONGFU SPRING CO LTD-H	492	492	1,567	30,212	食品・飲料・タバコ
BAIDU INC-CLASS A	180.5	—	—	—	メディア・娯楽
BYD CO LTD-H	50	50	1,440	27,763	自動車・自動車部品

## 中国利回り株アルファ・マザーファンド

銘柄	株数	期首(前期末)	期末		業種等	
		株数	株数	評価額		評価額
				外貨建金額	邦貨換算金額	
AIA GROUP LTD	296	—	—	—	—	保険
H WORLD GROUP LTD	402	402	1,260	24,298	—	消費者サービス
TRIP.COM GROUP LTD	—	59.5	2,977	57,415	—	消費者サービス
CRRC CORP LTD - H	—	2,520	1,338	25,798	—	資本財
PICC PROPERTY & CASUALTY-H	2,540	2,540	3,022	58,275	—	保険
WEICHAI POWER CO LTD-H	1,190	1,190	1,520	29,321	—	資本財
SUNNY OPTICAL TECH	216	216	1,151	22,196	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CHINA LIFE INSURANCE CO-H	—	2,150	3,526	67,981	—	保険
CHINA STATE CONSTRUCTION INT	3,660	3,660	4,699	90,605	—	資本財
CHINA MERCHANTS BANK- H	1,125	1,125	4,584	88,386	—	銀行
CITIC SECURITIES CO LTD-H	625	—	—	—	—	金融サービス
BOC AVIATION LTD	274	274	1,723	33,228	—	資本財
AKESO INC	170	—	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	29,546.18 25銘柄	32,350.68 22銘柄	55,278 —	1,065,765 <74.0%>	
(中国)	百株	百株	千オショア・人民元	千円		
SHENZHEN INOVANCE TECHNOLO-A	320	320	1,885	39,762	—	資本財
KWEICHOW MOUTAI CO LTD-A	27	27	4,325	91,235	—	食品・飲料・タバコ
YANTAI JEREH OILFIELD-A	468	468	1,552	32,753	—	エネルギー
CHINA RESOURCES SANJIU MED-A	333	432.9	2,032	42,870	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SHANGHAI BOCHU ELECTRONIC-A	53.68	75.15	1,585	33,444	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
37 INTERACTIVE ENTERTAINME-A	544	—	—	—	—	メディア・娯楽
MUYUAN FOODS CO LTD-A	353.95	353.95	1,532	32,319	—	食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,099.63 7銘柄	1,677 6銘柄	12,913 —	272,387 <18.9%>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	31,867.81 34銘柄	34,136.18 30銘柄	—	1,371,742 <95.2%>	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

### (2) 外国投資信託証券

銘柄	口数	期首(前期末)	期末		組入比率	
		口数	口数	評価額		評価額
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(香港)	口	口	口	千香港・ドル	千円	%
LINK REIT	40,160	—	—	—	—	—
小計	口数・金額 銘柄数<比率>	40,160 1銘柄	—	—	—	<->
合計	口数・金額 銘柄数<比率>	40,160 1銘柄	—	—	—	<->

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

## ■ 投資信託財産の構成

(2024年10月15日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 1,371,742	% 79.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	349,893	20.3
投 資 信 託 財 産 総 額	1,721,635	100.0

※期末における外貨建資産（1,720,890千円）の投資信託財産総額（1,721,635千円）に対する比率は100.0%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=149.67円、1香港・ドル=19.28円、1オフショア・人民元=21.093円です。

## ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年10月15日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	2,001,635,811円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	348,236,685
株 式 (評価額)	1,371,742,195
未 収 入 金	280,000,000
未 収 配 当 金	1,656,931
(B) 負 債	561,077,186
未 払 金	281,077,186
未 払 解 約 金	280,000,000
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	1,440,558,625
元 本	307,401,585
次 期 繰 越 損 益 金	1,133,157,040
(D) 受 益 権 総 口 数	307,401,585口
1 万 口 当 ち 基 準 価 額 (C / D)	46,862円

※当期における期首元本額374,138,810円、期中追加設定元本額7,624,858円、期中一部解約元本額74,362,083円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

三井住友・インド・中国株オープン 211,037,981円

三井住友・中国A株・香港株オープン 96,363,604円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

## ■ お知らせ

&lt;約款変更について&gt;

該当事項はございません。

## ■ 損益の状況

(自2024年4月16日 至2024年10月15日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	40,264,963円
受 取 配 当 金	39,748,839
受 取 利 息	516,124
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	241,417,251
売 買 益	301,776,608
売 買 損	△ 60,359,357
(C) そ の 他 費 用 等	△ 761,436
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	280,920,778
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	1,097,699,037
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 267,837,917
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	22,375,142
(H) 合 計 (D + E + F + G)	1,133,157,040
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	1,133,157,040

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。